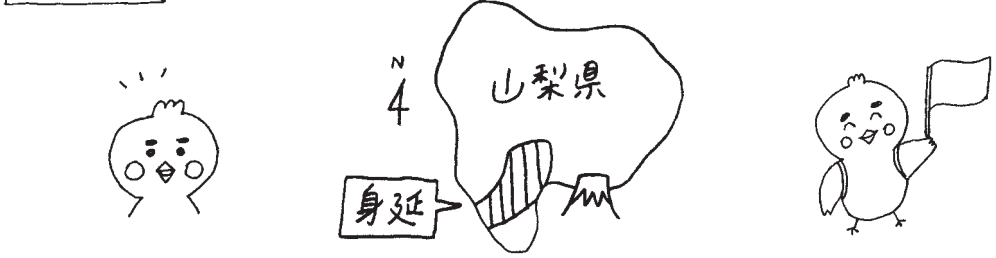


JRみのぶ線
フットパスマップ
みのぶらり
身延駅→塩之沢駅
2.6kmコース

100M	100M	200M	400M	800M	300M	200M	300M	100M	100M	身延駅
塩之沢駅	塩之沢温泉	木地屋	道祖神	地神	丸滝不動尊	大河内小学校	丸石道祖神	酒季彩菜いち川	栄昇堂	身延駅



02

塩之沢駅
駅舎には
交流ノートが
あるよ!
旅の思い出
をつづって
みよう

塩之沢温泉
日帰り
入浴は
五百円だよ
漫画「美味しんぼ」にも
登場したんだよ
極楽

しょうにん通り
コンビニや
自動販売機まで
なまこ壁だよ

みのぶまんじゅう
身延みやげの
大本命!
みのぶまんじゅう
おいしー

木地屋
日蓮宗のお寺には
欠かせない木鉦(もくしやう)
を製造している

丸滝不動尊
凛とした
雰围気
を感じるね

渡邊醤油店
明治から続く
醤油屋だよ

**身延駅前の
ポスト**
投函口が
サクラの花じ
うず巻き模様
なの可愛いね

富士川
大河内橋
渡ったら左へ
塩之沢温泉
木地屋
ゆば工房
五大
道祖神
子の神を目印に
線路を渡る
大道りへ
出る
地神
丸滝不動尊
大河内小学校
丸石道祖神
線路沿い
を歩く
酒季彩菜いち川
渡邊醤油店
しょうにん通り
身延駅

みのぶらり 新聞 vol.2

身延線の歴史②



開業当初は車、トラックなどがない時代。荷物はすべて貨車で運んでいました。

貨物優先
だったんだね



さらに身延〜甲府間も建設することに。しかしあまりの高運賃に地元では官営鉄道を望んでいました。

なんと
国鉄の3倍
の運賃だった
んだよ

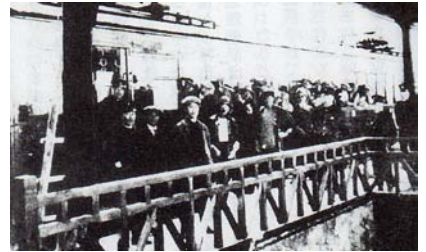


昭和二（一九二七）年に市川大門、

当時、南甲府駅は
本社だったんだよ

三年に
甲府ま
で開通
しまし
た。

開業当時の
南甲府駅



しかし旅客、
貨物ともに利用
は少なかった。

やっと
開通
したのね…



当時
甲府〜富士まで
二円八十二銭。何と
お米十四kg買える
値段だったの！

ええっ！
それは高い…



それはね…



身延線の建設費は一キロ
十一万円。現在の値段に
換算すると約二億円にも
なったのです。

運賃が
高くなるのも
しょうがないね



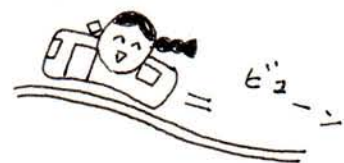
あとね、
昭和三年には
すべて電化したの。
地方ではまだ蒸気
機関車が走って
たんだよ

他より
早かったんだー



電化はされていたけれど
甲府〜富士間の所要
時間は三時間。

今なら
東京から
新大阪まで
行けちゃう



表定速度は三十キロ
程度でした。

ゆっくり
だね



昭和七（一九三二）年には、
早く官営化して欲しいとの
願いのもとに同盟ができ、
国有化運動が盛んに始まっ
ていきます。

へっつく



身延LIFE

身延の情報満載！なブログ
好評更新中！！

ブログ
みてね～

